

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷所 石城郡平町紺屋町十四
印刷 福島縣石城郡平町紺屋町十四
電話 一〇五五
行所 磐城時報社
一〇五五
廣告料一行十文字一月金五拾錢
月刊（日曜、祭日）休刊

平青年團長の後任

豫期の如く多田井氏に決定 粉骨碎身のため働らくと 新團長多田井笑次郎氏談

平青年團では團員の多数が既に前から團長藤田榮助氏を改選した。だが平青年團將來のためで、改選論を叫ぶ者が多かつた。事既報の如くであるが、春期總會に於て豫期の如く人氣は多田井笑次郎氏に集まり満場一致多田井氏を後任團長に推す事に決定。多田井氏も亦團員の誠意を諒し潔く團長に就任した。

事情講演會

「私は微力淺學不才で到底平青年團長の器でないが團員多数の推薦により潜越ながら團長に就任したわけですが、平青年團としては現在及び將來に於て爲すべき多数の仕事がある。私の如き微力の者では之を九回卒業生四倉昌勝氏である。

泥合戦の状態となつた 石城民政の内紛

野崎氏の除名を本部に通告

石城民政黨では既報の如く縣議總會は全く私的會合でその決議が近づいて来たので持病の内は無効力のものであると叫び近紛再び表面化し此程石城民政黨くその一黨で總會を開きアベニ總會を開いて野崎縣議を除名處べに若松氏等を除名しやうと計分に附し大島支部長並に山道本割してゐる等全く泥合戦の状態が、一方野崎派の人々は過般の民は多大の興味を持つて成り行の改選を行ふと。

湯本町 窮地に陥る

湯湯を拒絶さる常磐線における唯一の温泉地といはれてゐる湯本町では去る元年温泉の湧出が止まり町に對する影響は甚大なものである。磐城炭礦と交渉の結果炭礦から送湯する事となり現在に及んでゐるが、今突然炭礦側から五月十五日限り送湯中止する旨町當局に通牒して来た。同町としては送湯中止となれば温泉地としての經營不可能となり町民の生活の脅威を來す事となるので近對策を協議し炭礦側に交渉を開始することとなつてゐるが、磐城炭礦側では

理髮業總會

「送湯を中止することは事實です。これは炭坑の充てん作業に水が必要となつたため何とも致方がないと思つてゐる。今後送るかどうか今のところ分りません」
と語り一方小泉町長は「町の興廢に關する問題なので従来通り送湯してもらふやう交渉中である」

音楽隊を先頭に 道路愛護の宣傳

各方面に文書を配布 けふ道路愛護デー

けふ五月一日は全國一齊に行はれる道路愛護デーに當るので平土木監督所では小林所長以下所員總出となり土木請負業者と協力し自動車數臺に分乗して樂隊を先頭に石城郡各町村に道路愛護の宣傳ビラを數萬枚を撒布した。左の如き道路愛護思想普及の文書を各方面に配布した。

十歳位の少年に變装し 各地で窃盜を働らく

十三の少年を欺いて 投宿した米山小僧

三十日夜平町字白銀町旅館宿住變装し子供を裝つて窃盜萬引を平署に差し出した宿泊人届の働らき平町に來つて福住旅館に中に入城縣多賀郡日立町二丁目投宿したもので未熟らしい少年である。父會社員縁川義雄（二三）記しである。署員も舌を捲いて驚いてあるのを發見した鈴木忠正部で、尙ほ同人は子供の時か長が不審に思ひ一日朝福住旅館から米山小僧と綽名をつけられ警署に手古摺らした少年である。

鯉群近づくと

石城各濱では八丈島方面に於ける本年の鯉好漁の吉報に何れも平署に檢束された。

柳津虚空藏參拜

石城郡内郷村の煙草小賣人四十余名は柳津虚空藏參拜のため二十日午前四時四十分平驛發途中郡山市煙草專賣局を視察し二十九日歸平した。

顧みぬ土工

南會津郡檜澤村大字高野土工星徳治は本年一月湯本町入山炭礦菅野四郎方に來り働いてゐるが子供三人を世話してゐる妻フユノに一文も送金せぬので説諭方を願ひ出た。

無錢飲食者

所不定無職仙臺市御宮内生れ佐川爲保（二五）は三十日午後八時頃中町南町飲食店小林チヨ方で三圓分の無錢飲食をなしたので平署に檢束された。

華姫神社祭典

華姫町鎮座華姫神社祭典は五月三日執行。

春季清潔法

原町の春季清潔法は五月七日執行。

▲炭鑛界不振 常磐炭鑛界は鐵道納炭の値下げに伴つて昨年末から若干の好轉を示してゐるが相も變らぬ不振を持続するものと豫想されてゐる。この結果は各炭鑛とも機械化による合理經營を行ひこれが補殺しようしてゐるが結局は事業の縮小を行ふ外なく右炭鑛中の某炭鑛では既に従業員二十餘名の裁の施設と相俟て道路の完備を期することを目指す。どうか縣民諸子もよく此の趣旨を諒せられて益々道路愛護の良風を作興し以て本規程の所期の目的の達成に努められむことを望む次第であります。

▲浦島辨天祭典 石城郡大浦村字上仁井田横川浦鈴木與平氏宅地内に有る辨子浦島辨天神社の祭典は二日執行される。

▲祈命地藏尊祭典 石城郡草野村大字泉崎光園寺境内祈命地藏尊祭典は二日執行される。

相馬支局通信

▲原町自轉車競走

原町輪友會主催で五月三日夜之森公園グラウンドにおいて客用車競走及び子供三輪車の競走大會を舉行する事とて可愛らしい子供等毎日猛練習中であるが當日の盛況は今から豫想されてゐる

原町區長推薦決定

原町では今回區長及衛生豫防員を左の如く推薦決定した

第一區長菅野寅吉、第二區西村兵太郎、第三松下末吉、第四松本長太、第五渡邊綱記、第六守屋盛、第七小林恒次郎、第八渡邊定衛、第九志賀重藏、第十小野田長石工門、第十一西山駒吉、第十二志賀甫、第十三橋本助藏、第十四高橋忠藏、第十五鈴木幸記、第十六佐藤俊治、第十七平吉四郎、▲衛生豫防員 世氣敏、小林茂、佐藤一郎、小林善雄、新井勇。

▲石神村人會

廿九日天長節の佳節に相馬郡石神村出身原町在住者懇和會は雨天の爲め驛前西山旅館離れ座敷に開催し伊賀氏の開會の辭によつて宴に移り相馬野馬追振興會長岡和田甫氏、原町會議員同消防組頭堀川一正氏の所感等あり宴酣にして相馬農蠶學校長佐藤弘毅氏の音頭にて萬歳を三唱し原町一流の紅裙連酒間に待べり會員の隠し藝となり興は興に入り歌より歌に進み文字通り十二分の觀を盡し和氣霽々裸に閉會した。來賓には石神村、原町兩役場員地方有志家、各新聞記者等にて會員は大田縣議、佐藤相農校長始め五十有余名にて稀れに見る大盛會であつた。

四倉電療院開業

病者の福音安全最新式施術

電氣療法適應症
神經痛、頭痛、バセドウ氏病、神經性消化不良、胃痙攣、腸痙攣、脚氣、月經閉止、にぎひ神經衰弱、肩のコリ、リウマチス等より各種病氣を療法します
尙血脈の速度は無料にて致します
施術ハ毎日午前八時より午後九時まで
特に事情ある方には半額又は無料で致します
福島縣 四倉驛前

四倉電療院

渡邊虎太郎

宣傳中半額割引

明日とゆわす今すぐ電六八〇番へ
パール安全剃刀 定價 金一圓八十錢
自動研皮砥付 半額割引 金 九十錢
一枚の及で永久に使用出来る
バリカン、剃刀は………土橋へ
詰かえホマード、クリーム、フケ取り香水は……芳香園
白衣と鏡……大小取揃へ有る理髮器具店へ

新案特許權



パール安全剃刀

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

時代は變る!!

破損性時計硝子より
不損硝子へ
絶対安全なコワレヌ時計硝子が專賣特許品で出来ました。最も經濟的であります。是非御使用御試験を願います。

大谷時計病院

電話十九番

生徒募集

▲和服一般 ▲婦人洋服
▲小供洋服 ▲小笠原流禮法
(手藝池ノ坊生花ハ御希望ニヨリ教授致シマス)

教授課程

昭和六年四月一日

阿部裁縫塾

保険料低廉にして純益金の約九割を契約者に分配する純然たる相互組織の

國光生命保險相互會社


社長 伯爵 中川久 任
専務取締役 岩間六郎 任
本社 東京市京橋區銀座六丁目
平出張所 平町白銀町(電話四五〇番)

外科 内臓外科 醫學士 松永憲一
整形外科 外科一般
産婦人科 院長 木村寅次郎
平町字新川町

木村病院

電話一六四番

和洋銅鐵金物問屋



釜屋商店

諸橋久太郎
電話九九番

耳鼻咽喉科專

氣管食道科門

病室完備：自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦一、二等炭
正味十貫匁一俵金卅錢也
「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は、此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。値が安くとも品は悪くはありません。磐城炭礦の處分的大堀出物です。品物の無くならない中に御注文下さい。配達は一俵より致します。

御注文は
電話三三七番へ
平停車場前
阿部石炭商店

平看護婦會

會長 清野キヨ
平町字南町(電話三〇七番)
看護婦派出の需めに應じます。